

コード	201030102
記入日	H25.5.31

課コード	113
課名	環境課
課長名	平田 竹喜
担当者	小田 良彦

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	ごみステーション整備事業
----------	--------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	4
施策コード	201	施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり	項コード	2
基本事業コード	20103	基本事業名称	ごみ減量化とリサイクルの推進	目コード	2
事務事業コード	2010301	事務事業名称	一般廃棄物処理事業費	細目コード	312
関連計画	新上五島町一般廃棄物処理基本計画	法令・条例規則等	廃棄物処理法・新上五島町廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例		

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。				
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民		(対象指標1)	22,254人口(H24.4.1現在)			
(対象2) ごみステーション		(対象指標2)	471基			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・新規設置箇所 1基 914千円 →浦桑地区 ・増設基数 1基 77千円 →飯ノ瀬戸地区 ・交換箇所 6基 383千円 →マリビエ横、有川給食センター(2基)、赤尾、飯ノ瀬戸、日島診療所 ・補修箇所 12基 1,215千円 →青方港町、冷水、中野、小浜、青砂有川給食センター、飯ノ瀬戸、浜串浦桑(2基)、小河原、東神ノ浦	① (達成率分析)	***** 補修・交換・増設基数 19基	***** 100%	整備等基数÷ 整備等要望基数	***** 平成24年度
		② (達成率分析)	***** 新規設置基数 1基	***** 100%	新規設置数÷ 新規設置計画数	***** 平成24年度
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
	・経年使用・災害に伴い、破損し、使用に不都合を生じるようになったステーションの補修及び取替。新規設置の要望があり、適正と判断される地区への設置し、町民の快適で衛生的な暮らしの向上を図ることを目的とする。	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① (達成率分析)	***** ステーション利用可能日数 258日	***** 100%	利用可能日数÷ ごみ収集日数	***** 平成24年度
		② (達成率分析)				

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		23年度以前	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降	
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 基	55	55	36	19	19					
	② 基	9	9	8	1	1					
成果指標	① 日	258	258	258	258	258					
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	21,019	20,890	16,901	4,118	3,989					
直接事業費 A	千円	11,919	11,790	9,201	2,718	2,589					
人件費 B	千円	9,100	9,100	7,700	1,400	1,400					
内訳	従事職員数	人	1.3	1.3	1.1	0.2					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円	2,480	2,480	2,480						
	一般財源	千円	18,539	18,410	14,421	4,118	3,989				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	一般廃棄物の処理については、地方自治体の責務である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	可能な限り町民の要望に対応している。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	商品改良等に伴い、より安全で衛生的なステーションを設置する事が可能である。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	町民の快適で衛生的な暮らしに貢献出来ている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	軽微な補修要望等については、職員で早期対応する事が望ましく、増設及び設置についても地方自治体の責務として計画する必要がある。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	平成23年度からの懸案事項であった浦桑郷（焼肉堀切前）のステーションが11月に完成し、供用開始された。
	今後、課題に向けた改善策	旧町時代に設置されたステーションの老朽化が進行しているため、補修及び更新を進めていく必要がある。

2次評価	住民の利便性の後退とならないようごみステーションの維持管理は適正に行うこと。また、地域の要望等に対しては十分に協議し対応すること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。